

# 高校入試トピックス

博文生の進学希望の高い高校情報をお知らせします。

## ◆来年の都立入試（2017年度入試） 募集学級数の増減

東京都教育委員会は10月13日に、来年の都立高校募集人数を発表しました。注目すべきは、募集クラス数（つまり人数）を増やすか？減らすか？です。これによって、クラス数が減れば入試倍率は上がることが予想され、不合格者が多く出ます。逆にクラス数が増えれば入試倍率は下がることが予想され、不合格者が減ります。博文に通っている生徒が毎年希望する主な高校を拾って載せておきます。

1学級（クラス）減らす高校

駒場高校（8⇒7） 広尾高校（7⇒6） 田柄高校（4⇒3）  
竹早高校（7⇒6） 高島高校（9⇒8）

1学級（クラス）増やす高校

戸山高校（8⇒9）

ただ、受験生に勘違いして欲しくないのですが、倍率が上がれば合格が難しく、下がれば合格しやすいという単純なものではありません。あくまでも昨年の同高校と比べての話です。例えば・・・A高校の倍率が下がり、B高校の倍率が上がったとして、

A高校・・・2.1倍⇒1.9倍へダウン B高校・・・1.3倍⇒1.5倍へアップ  
ご覧の通り、倍率が下がってもA高校が安心とはとても言えませんね。志望する高校の昨年倍率と比較しましょう。

では、博文生が多く希望する高校の中で、ここ数年 倍率もレベルも上がっている高校をお知らせしておきます。それは、**高島高校の女子と、王子総合高校**です。この高校を志望している生徒は、諦める必要なんてありませんが、今から気を引き締めておくべきです。また、ご存じの方も多いと思いますが、**赤羽商業**が再来年度から募集を停止し、新しい学校（「家庭・福祉高校(仮称)」平成33年度開講予定）へ統合されることが決まっています。商業を目指す方は現中3生が最後のチャンスとなります。

## ◆私立高校トピックス

- ・**芝浦工大附属高校** が豊洲に移転。来年度入試より、高校募集人数を50名に増やし、男女の募集を開始します。（但し、高1は男女別クラスで 高2より共学）
- ・**麴町学園女子高等学校** が「東洋大学グローバルコース」を新設。募集は80名。「原則全員が東洋大へ進学できる」をうりにしています。原則が気になりますが、ビリの方でなければ進学できるでしょう。但し成績が下の方では、学部は選べないでしょう。それにしても、東洋大に現役進学できるので、受験偏差値から言えばお得な高校と言えます。女子校の人气が薄くなっている中でも人气が上がっていくか？今後注目です。